



甲府工業高校
きかい科 便り

第9号

2023/10/

3年生実習風景(原動機パート)



製図(2年生)

コラム

鑄造(ちゅうぞう)は、金属加工のなかでももっとも歴史のある基礎的な加工技術です。鑄造(ちゅうぞう)は、純度の高い金属原料を熱で溶かし、型に流し入れ「冷やし固める」加工方法です。鑄造の歴史は古く紀元前4000年ごろから行われ、日本でも弥生時代の銅鐸や、東大寺の大仏などに鑄造の技術が使われています。



鑄造(ちゅうぞう)

阪急電鉄 小林一三(山梨県出身)

《必要な人になることが肝要で、どっちでもいいと云ふ人間になっては駄目》

製図の授業は1年～3年まで継続して行われます。1年では製図の基礎を学び、2年から様々な図面を書いていきます。まずは基本となる手書きでの製図の習得が大事です。そして、2年からはCADを使い、製図の知識の幅を広くすることにより会社でも適応できる力を身に付けていきます。